

A Y - 4, B Y - 4

臨 床 心 理 学

認知行動療法について、次の1及び2の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

1 認知行動療法とはどのような心理療法であるか。簡潔に説明せよ。

なお、次の3語をそれぞれ1回は使用し（順不同）、その語句には下線を付すこと。

エビデンスベースト・アプローチ 機能分析 ケース・フォーミュレーション

2 近年、各種心理的障害に対する認知行動理論とそれに基づく治療パッケージが開発されている。児童の不安障害に対する認知行動療法においては、「心理教育」、「認知的再体制化」、「エクスポージャー」といった技法を用いながら、どのように治療を行うことが考えられるか。具体例を挙げて論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

発 達 心 理 学

発達心理学における研究法について、次の1及び2の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

- 1 発達心理学の研究法として用いられている「実験法」、「調査法」及び「観察法」それぞれの長所及び短所について、具体例を挙げながら説明せよ。
- 2 発達心理学の研究法には、年齢・世代による違いを調べる手法として横断的な方法と縦断的な方法がある。両研究法を比較しながら、長所、短所及び結果解釈上の留意点について論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

社 会 心 理 学

自己カテゴリ化理論(Self-categorization theory)について、次の1から3の小問に答えよ(問いの順に解答すること)。

- 1 自己カテゴリ化理論に基づき、アイデンティティが形成されて、それが維持・強化される一連の過程を簡潔に説明せよ。
- 2 1で記載した内容を踏まえながら、集団による反社会的行動が生じる原因を説明せよ。
- 3 集団による反社会的行動を抑制するために介入する場合、何に留意すべきか。2で記載した内容を踏まえて論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

家 族 社 会 学

わが国における近代家族の動向等について、次の1から3の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

- 1 戦後、わが国において、「夫がサラリーマン、妻が専業主婦」といった世帯はどの時期に増加したか。増加した当時の社会背景にも触れながら説明せよ。
- 2 現在、「夫婦共働き」の世帯数が「夫がサラリーマン、妻が専業主婦」の世帯数を上回っている。しかし、「夫婦共働き」といっても夫と妻では働き方が異なる場合が多い。既婚女性の働き方の特徴について、その特徴が生じている背景事情にも触れながら説明せよ。
- 3 近年、政府や企業において「男性の育児」が注目されている理由に触れながら、「男性の育児」を巡る今後の社会的課題について論ぜよ。

(100点)

注1 「夫がサラリーマン、妻が専業主婦」の世帯とは、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者（非労働力人口及び完全失業者）の世帯のことをいうものとする。

注2 「夫婦共働き」の世帯とは、夫婦ともに非農林業雇用者の世帯のことをいうものとする。

A Y - 4, B Y - 4

社 会 病 理 学

配偶者間暴力に見られる現代家族を巡る社会病理について、次の1から3の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

なお、3つの小問を通して、以下の語句を必ず1回は使用し（順不同）、その語句には下線を付すこと。

ソーシャル・キャピタル 世代間連鎖 格差社会 「男性」性

- 1 配偶者間暴力の近年の動向及び特徴について、それぞれ簡潔に説明せよ。
- 2 配偶者間暴力の発生に関係していると考えられる社会的要因について説明せよ。
- 3 2に記載した内容を踏まえ、配偶者間暴力に対して有効と考えられる予防方法について論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

社 会 福 祉 援 助 技 術

ソーシャルワークでは、援助の過程を記録化することが多い。その記録化について、次の1から3の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

- 1 援助の過程を記録化する目的について、3つ以上具体的に説明せよ。
- 2 援助の過程を記録化する方法として、当事者等から聴取した内容を図式化すること（例えば「ジェノグラム」、「エコマップ」など）の目的及び効果について説明せよ。
- 3 援助の過程を記録化した文書やデータにおける「個人情報の保護」の必要性及び個人情報を取り扱う際の留意点を論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

児 童 福 祉 論

児童虐待対策について、次の1及び2の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

- 1 要保護児童対策地域協議会の基本的機能を説明せよ。その上で、同協議会の課題を3つ挙げ、それぞれについて簡潔に説明せよ。
- 2 児童虐待の予防や早期発見・早期対応において重要と考えられる方策を3つ挙げ、それぞれについて簡潔に論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

高 齢 者 福 祉 論

高齢者の就労支援について、次の1から3の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

- 1 高齢者の雇用を巡る現状について、その特徴を挙げて説明せよ。
- 2 高齢者の就労支援を図るため、どのような公的施策が実施されているか。その施策の趣旨とともに説明せよ。
- 3 1及び2を踏まえながら、高齢者の就労支援を巡る課題及び対応策について論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

教 育 方 法 学

わが国が参加している国際的規模の学力調査について、次の1及び2の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

- 1 国際学習到達度調査（PISA: Programme for International Student Assessment）及び国際数学・理科教育動向調査（TIMSS : Trends in International Mathematics and Science Study）の概要と特徴について、それぞれ簡潔に説明せよ。
- 2 国際学習到達度調査や国際数学・理科教育動向調査の調査結果が、わが国の教育に与えた影響について論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

教 育 心 理 学

教育心理学では、知能、性格、学力など目に見ることができない構成概念を研究対象とする。この構成概念の測定の在り方について、次の1から3の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

- 1 測定の信頼性と妥当性とは何か。それぞれについて簡潔に説明せよ。
- 2 心理尺度や学力テストなどが信頼性及び妥当性を有するかを検討する手法について、2つ以上挙げて具体的に説明せよ。
- 3 測定の信頼性と妥当性の関係について、信頼性の有無と妥当性の有無の組合せ（例えば、信頼性有－妥当性無、信頼性有－妥当性有など）に触れながら論ぜよ。

(100 点)

A Y - 4, B Y - 4

教 育 社 会 学

相対的貧困について、次の1及び2の小問に答えよ（問いの順に解答すること）。

- 1 わが国における「相対的貧困」の深刻化が子どもにどのような影響を及ぼしているか。家庭教育と関連付けて説明せよ。
- 2 「相対的貧困」にある子どもに教育的な支援を行う場合、その現状と課題について論ぜよ。

ただし、「社会的包摂」及び「社会的排除」の語句をそれぞれ1回は使用し（順不同）、その語句には下線を付すこと。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

民 法

民法は、**2題出題**されています。

民法を選択する場合は、**第1問又は第2問のどちらか1題のみを選択して解答**してください。その際、答案用紙表面上部の受験科目欄には、「民法」と記入するほか、選択した問題にあわせて「**第1問**」か「**第2問**」を○で囲んでください。

第 1 問

Aは、Bに対し、自己所有の指輪を代金50万円で売却した。その後、Aは、Bへの代金債権をCに譲渡した。AがBに対して指輪の引渡しを行っていないことを前提にして、次の各小問に答えよ（各小問は独立したものとする。）。

- (1) Bは、Cに対して、AからCへの債権譲渡につき異議を留めない承諾をした。CがBに対して代金の支払を求めた場合、Bは支払を拒めるか。
- (2) Aは、代金債権をDにも譲渡し、Bに対してDへの債権譲渡につき確定日付のある通知をした。一方、Bは、AからCへの債権譲渡につき、口頭で異議を留めない承諾をした。CがBに対して代金の支払を求めた場合、Bは支払を拒めるか。
- (3) Aは、Bに対して、Cへの債権譲渡につき口頭で通知をし、その後、代金債権をDにも譲渡し、Bに対してはDへの債権譲渡につき確定日付のある通知をしたが、Bは、この確定日付のある通知を受ける前にCに対して代金を支払っていた。DがBに対して代金の支払を求めた場合、Bは支払を拒めるか。

(100点)

第 2 問

Aは、自己所有の甲土地につき、Bを債権者とする仮装の抵当権設定登記手続をする意思に必要な書類に署名押印してこれをBに交付した。ところが、Bは、Aから与えられた書類を利用して甲土地につき自己名義の所有権移転登記手続をした上、Cに対し、甲土地を自己のものとして売却した。他方、Aは、甲土地をDに売却した。甲土地の登記がB名義であることを前提に、CD間の法律関係を論ぜよ。

(100点)

A Y - 4, B Y - 4

刑 法

刑法は、**2題出題**されています。

刑法を選択する場合は、**第1問又は第2問のどちらか1題のみを選択して解答**してください。その際、答案用紙表面上部の受験科目欄には、「刑法」と記入するほか、選択した問題にあわせて「**第1問**」か「**第2問**」を○で囲んでください。

第 1 問

刑法上、責任能力が全くない、あるいは限定的にあるとされる場合について、責任能力の本質を踏まえつつ論ぜよ。

(100点)

第 2 問

Aは、Bに対して10万円を貸していたが、Bが返済期限に全く返済しようとしせず、かえってAの悪口を言っているといううわさを聞いて立腹し、Bを呼び出し、「このまま貸した金を返さないのであれば知り合いの暴力団関係者に頼んで外を歩けないようにしてやる。」などと言ってBを畏怖させ、Bがその時所持していた現金5万円と腕時計(時価10万円相当)をAに交付させた。

Aの罪責を論ぜよ。

(100点)